

12月町議会報告 私の一般質問と町回答

町議会12月定例会は12月9日から17日まで開かれました。今議会では来年4月からの消費税8%値上げにともなう町の公共料金の値上げ条例、一般会計補正予算など15議案などが審査され、全て原案どおり可決されました。詳しくは後日、池田民報でお知らせします。今回は私の一般質問（次の3点）と町回答の要旨をお知らせします。

① 社会資本総合整備計画の進め方について

〔薄井〕 地域交流センタ（以後、センター）は子どもから年配者まで使える施設を目指して欲しい。そのために「子育て親子交流機能」や町民が自由に交流できる「フリースペース機能」が必要では。

〔町回答〕

センターは子どもから年配者まで使える多目的な施設を目指す。今後、利用者が満足できる仕組みを皆様と考えていく。

〔薄井〕

町民に、センターや図書館を見取り図で分かりやすく説明する取組を。

〔町回答〕

現段階で、見取り図の作成は難しい。しかし、建物の目的や概要

建物内部の構成案程度の資料は策定委員会で示していく。

〔薄井〕

総事業費の上限を設定し、事業内容の見直しと事業の優先順位付けをすべきでないか。

〔町回答〕

総事業費の上限設定は考えていない。今、考えている事業費が今後の目安となる。

〔薄井〕

安曇総合病院の新病棟建設費負担など新たな財政負担にともなう財政シミュレーション（予測）の実施を。

〔町回答〕

事業額が確定し、実施計画が改訂された段階で財政予測を行う。しかし、未確定要素での財政予測であれば、何らかの形で示していく。

②

人口増対策について

〔薄井〕

若者住宅分譲地の新たな造成の考えは。

〔町回答〕

来年度、あゆみ野住宅の隣接地を5区画造成し、分譲する。分譲地造成に積極的に取り組む。

〔薄井〕

秋田県庄内町は家賃補助移住助成金などの定住助成を行っている。町も定住助成制度の検討を。

〔町回答〕

今後、研究を重ねる。

〔薄井〕

町のホームページで空家物件情報の充実を図る取組みを。

〔町回答〕

本年度、防災会などの協力を得て空家情報を調査した。住宅貸し出しを検討している方（9戸）もあったが、現時点で町に新たな空家情報の届け出はない。

③

大雨・豪雨災害対策について

〔薄井〕

地球温暖化により豪雨災害の危険性が増している。台風・豪雨災害は気象情報により予測できるので、三重県紀宝町で始めた時系列によりとるべき対策（タイムライン）を作成すべきではないか。

〔町回答〕

タイムラインは有益なので仕組みを研究する。

〔薄井〕

内川にも水位測定板を設置を。（避難準備・避難勧告・避難指示を決めるのに役立つ）

〔回答〕

5丁目付近の内川に水位計が設置され、流量が毎日測定されている。今後、集中豪雨や台風などの際、情報収集に努める。

〔薄井〕

高瀬川水害の避難場所が浸水区域内にあり適切でない。また、土砂災害警戒区域内に避難場所があり、適切でない。新設された池田保育園なども含め避難施設の見直しが必要では。

〔回答〕

災害状況に応じ安全な避難所に誘導する。

〔薄井〕

土砂災害警戒区域内にある災害弱者施設（「ライフ」、「白樺の家」など）に安全な避難場所の確保を。

〔回答〕

町は災害弱者施設と災害時の対応を協議・決定していく。（福祉避難所も含む）

12月定例会を終えての感想

○議会基本条例を制定後の初議会でした。一般質問が休日に行われ、通常より多い傍聴者がありました。また、特別委員会を設置し、予算決算の審議を議員全員で審議することが決まりました。今後も議会改革に取り組みで参ります。

○「秘密保護法」では、「国に民主主義の根幹を破壊することのないように強く求める」意見書を採択しました。

また、憲法改正の発議要件緩和に反対する請願が採択され、国に意見書を上げました。

私は、安倍政権の危険な流れに反対し、「秘密保護法」の廃棄を求めています。

○町の上下水道料、し尿汲み取り料、水道事業加入分担金が来年4月から増税分の3%値上げをすることに決まりました。

私は反対討論で、「国民所得が減るなかでの8兆円もの増税は暮らしを破壊し、消費税以外の財収が減り財源確保にならないこと」を訴えました。

4月からの消費税増税の中止を求めています。